

福井県立大学のクラブ・サークル活動における 新型コロナウイルス感染拡大防止活動指針

○基本的な考え方

- ・クラブ・サークル（以下「クラブ等」という。）の活動は、原則として屋外で行うものとし、屋内での活動については、今後の感染状況等を勘案して検討する。
- ・下記に示す対策を徹底するとともに、事前に活動内容や感染防止対策などを顧問教員が確認し、顧問教員の許可を得たうえで実施する。
- ・クラブ等の活動が、本指針に沿っていないと認められる場合は、当該クラブ等に対し、活動内容の改善や活動の中止を求める。
- ・感染が再び拡大するなど国や県の対応等が変更された場合は、活動を中止する。

○管理上の対策

- ・クラブ等は、当該クラブ等に所属する学生等（以下「部員等」という。）に、活動への参加や出席を強制しないこと。
- ・クラブ等は、部員等が新型コロナウイルス感染症との診断を受けた場合や感染者の濃厚接触者として保健所から健康観察・外出自粛要請を受けた場合には、活動を中止するとともに、直ちに大学（就職・生活支援課）に連絡すること。
- ・活動は、体力向上やコンディション調整などから始め、部員等の体力の回復状況等を判断し、練習強度や内容を徐々に高めて行くこと。
- ・試合、交流など対外的な活動や、本学以外の団体等との共同活動は行わないこと。
- ・飲食や宿泊を伴う活動は行わないこと。

○活動上の対策

- ・クラブ等は、事前に所定の様式で、活動計画や練習方法などの具体的な活動内容と活動中の感染防止対策を顧問教員に届け出て、活動の許可を得ること。
- ・顧問教員は、届け出があった活動内容等を確認し、感染防止対策等が十分であると認められる場合は活動を許可すること。
- ・クラブ等は、活動開始前に、部員等の体温を測定するとともに症状の有無等を確認し、必ず記録すること。部員等に発熱等の風邪症状や体調不良が見られる場合は、活動に参加せず（見学も不可）自宅で休養させること。また、記録は適切に保管し、大学の求めに応じていつでも提出できるようにしておくこと。
- ・活動中は熱中症に注意し、体調の異変を感じる時は無理をせず休養すること。
- ・短時間の活動になるよう心掛け、休養日を十分に設けること。

○感染防止対策

①「3密」を避けること

- ・ 接近した活動は可能な限り避けるよう、練習内容等を工夫するとともに、近距離での会話や不必要な声出しは行わないこと。
- ・ ミーティングなどの集合時には、人と人との間隔を2 m以上確保するよう、隊形を工夫すること。
- ・ ウォーミングアップなどの集団走時には、2 m以上空けて並走するか、前後に並ぶ場合は、ウォーキング程度の場合は5m 以上、ランニング程度の場合は10m 以上間隔を空けること。
- ・ 部室等の利用に当たっては、同時の入室は1 人まで、使用時間は1 回10～30 分以内とし、十分な換気を行うこと。着替え等については、できる限り自宅や自家用車内で済ませるなど工夫すること。
- ・ マスクを着用して活動する場合は、呼吸困難や熱中症に注意し、必要があればマスクを外すこと。マスクを外して活動する場合は、上記の人と人との間隔を十分に確保するよう留意すること。

②手洗い、消毒等を徹底すること

- ・ 必ず消毒液を準備し、部室等のドアノブなど多くの部員等が手を触れる箇所の消毒を行うこと。
- ・ 器具やボールなどを使用する活動は、用具の消毒や丁寧な水拭き等を徹底するとともに、練習前や練習後に液体石鹸を使用した手洗いを徹底すること。
- ・ トレーニング機器等は、使用者が変わるごとに消毒や丁寧に水拭き等を行うこと。
- ・ タオルや給水等で使うコップ、スクイズボトルなどを共有しないこと。
- ・ うがい等を行う手洗い場など所定の場所以外では、唾や痰を吐かないこと。

③身体接触を伴う練習等は感染リスクを下げる工夫をすること

- ・ 密集する活動や身体接触を伴う活動、対面して発声する活動は可能な限り避けるよう、練習内容等を工夫すること。
- ・ どうしても接触を伴う対人練習等を行う場合は、可能な限り相手を限定し、短時間で実施すること。また、安定した呼吸を確保できるよう、運動強度を下げたうえでマスクを着用するなど工夫するとともに、こまめに汗の拭き取りや手洗い、うがい等を行うこと。
- ・ 中央競技団体が示す競技別ガイドラインなどを確認し、それぞれの活動の特性に応じて必要な感染拡大防止対策を行うこと。

屋外における課外活動申請書

公立大学法人福井県立大学 理事長 様

屋外において課外活動をするにあたり、「クラブ・サークル活動における新型コロナウイルス感染拡大防止活動指針」を遵守し、申請いたします。

申請日	令和 年 月 日
クラブ・サークル名	
代表者氏名	携帯番号： メール：
顧問	

活動日	活動時間	活動場所	参加人数	当日の責任者 および連絡先
月 日 (月)	: ~ :			
月 日 (火)	: ~ :			
月 日 (水)	: ~ :			
月 日 (木)	: ~ :			
月 日 (金)	: ~ :			
月 日 (土)	: ~ :			
月 日 (日)	: ~ :			

活動内容 〔練習メニューや 感染防止対策等を 記入してください〕	
---	--

- 1) 1週間分をまとめて記入し、前週の月曜日までに顧問教員あてメールで提出してください。
記入欄が不足する場合は別紙に記入し、この申請書に添付して提出してください。
- 2) 顧問教員は、申請内容が適切と認め活動を許可する場合は、メール本文に活動を許可する旨を記して申請書を転送してください。

永平寺キャンパス：就職・生活支援課 (fpu-gakusei@fpu.ac.jp)
小浜キャンパス：企画サービス室 (ob-jimu@fpu.ac.jp)

【大学記入欄】

申請書受付日	令和 年 月 日	担当者 確認印
--------	----------	------------

体調管理などの記録

活動の都度、体温測定の結果および症状の有無を必ず記録してください。

「体調管理などの記録」について、大学への提出は必須ではありませんが、大学等から提出を求められた場合に速やかに提出できるようにしてください。

活 動 日 時	令和 年 月 日 時 分から 時 分まで			
クラブ・サークル名				
代 表 者 氏 名				
活 動 場 所				
活 動 内 容				
参 加 者 の 体 温 な ど に 関 す る 記 録	氏 名	体 温 (検温時刻)	症 状 の 有 無 チェックする	活 動 の 参 加 チェックする
	(記入例) 県大 つぐみ	36.9℃ (時 分)	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 (症状：咳)	<input type="checkbox"/> 可 <input checked="" type="checkbox"/> 不可
		℃ (時 分)	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (症状：)	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可
		℃ (時 分)	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (症状：)	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可
		℃ (時 分)	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (症状：)	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可
		℃ (時 分)	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (症状：)	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可
		℃ (時 分)	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (症状：)	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可
		℃ (時 分)	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (症状：)	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可
		℃ (時 分)	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (症状：)	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可
		℃ (時 分)	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (症状：)	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可

- 1) 適宜、記入欄を増やし、コーチ、マネージャー等を含め参加者全員分を記録してください。
- 2) 体温測定を忘れた場合は、警備員室前の受付で検温してください。